

かがやき

第3号

文責 川崎 里佳

皆でつくりあげた体育大会！

協心強力～見せつけろ！丹中生の底力～

夏休みも終わり新学期が始まりました。思いのほか気温が低く体に優しい日が続き、体育大会の練習も取り組みやすいものでした。とはいえ、1週間という短期間で、ダンスや集団演技、応援を覚えることはなかなか大変なことだったと思います。しかし、女子のダンスは丹南中学校のホームページに動画をアップしてあったため、大勢の生徒が積極的に自主練を行いました。その成果か、練習がはかどり、みるみる間に上達しました。



今年の体育大会で強く感じたことは、一人ひとりの前向きな姿勢。パズルにたとえるならば一つのピースとしてしっかり活躍し、大きな絵を描くことができていました。ダンスや集団演技、応援についてはまさに大きな絵を描くことができました。すてきな色とりどりの絵であり、その1つひとつが大きな意味を持っていたように思います。みんながよく頑張った成果です。

得意なことも苦手なことも個人が精一杯力を注ぎ、皆で互いにカバーし合いながら一つのものを作り上げることは、日常生活においても一人ひとりを大切に、皆で力を合わせて安全で平和な生活を築き上げることができる土台になると思います。

この活動を通して、自分も人も大切に、人のために行動できる人になればよいと思います。

芸術の秋！ 授業では弁論や合唱に取り組み始めています。文化の秋。今度は個々の力を一つにして、合唱やステージ発表、作品で自分たちの思いを届けることができたらよいなあと思います。



美術部が作成したスローガン→



夏休み人権学習ツアー

夏休みに「夏休み人権学習ツアー」が実施され、人権について学び、考える機会がありました。来年度はもっと多くの人に参加して、人権について学ぶ機会が持てたらよいと思います。

今回の夏休み人権学習ツアーの内容を紹介しましょう。

大阪市環境局舞洲工場 見学

☆建物の外観は斬新なデザイン！

建物が地域に根ざして、エコロジー・技術と芸術との融和のシンボルとなるようにデザインされている。

オーストリアの芸術家、フンデルト・ヴァッサー氏（Hundert Wasser）のデザイン

☆ゴミを焼却した時に出る熱で発電する！

大阪市環境局舞洲工場で使う電力は全て自前で発電し、余った電力は大阪電力に売却している。

☆発生した排ガスや汚水はどうしているの？

排ガスは塵を取りのぞき、約230度まで加熱することによって水分を減らしてから放しているそうで、焼却工場の煙突からは煙も見えない。発生した汚水もきれいにしてから放流していて環境に対して細心の注意をはらっている。

舩松人権歴史館(堺市立人権ふれあいセンター) +フィールドワーク

☆展示室は

舩松の歴史を学び 人権の未来を考える。同和問題の啓発と学習を目的としている。堺被差別部落の歴史をとおして、部落問題を自分の問題として学び、「差別をなくそう」「自分は差別をしない」という強い気持ちを育むための施設。

☆阪田三吉記念室

舩松出身の将棋名人阪田三吉を紹介し、業績を顕彰している。

☆名人阪田三吉とは ”将棋の名人”

1870(明治3)年6月3日、大鳥郡舩松村(現堺区協和町)生まれ。師匠にはつかず実戦で鍛えました。宿敵関根金次郎との名勝負は有名。没後の1955(昭和30)年に功績が認められ、日本将棋連盟から名人位・王将位が追贈された。

〈参加者感想〉今でも差別があると聞いて本当にびっくりした。一人ひとりが大切な存在。それを認めるというのも人権の基礎だとわかりました。皆さんにも自分が大切な存在だと認めてほしいと思いました。

キ リ ト リ セ ン

感想カード

年 組 番 名 前

「かがやき」の感想や「木曜日こんなことしました」「家でこんな話し合いしましたなど、感想カードに書いて、担任の先生に提出してください。みなさんからのお返事を楽しみにしています。
